

# やってよかった内視鏡！

## 早期発見！胃がん・大腸がん

令和4年

とき

7月2日 土

13:00~13:50

30分程度のお話しその後  
質疑応答の流れになります

ところ

泉ヶ丘皮膚科・内視鏡クリニック内

司会

岸田 大（皮膚科専門医・内科認定医）

演者

若原 佑平（内視鏡専門医師）

日本人の死因の第1位は悪性新生物（癌）で27.6%38万人、その中の約4分の1の方々が消化管の癌でなくなっています。しかしほとんどの消化管の癌は突然でてくるのではなく小さなポリープや胃炎を長年放置することで徐々に癌化していきます。そのため、適切な時期にちゃんと検査を受けてその芽をつんであげれば、それを阻止することができるのです。まさに『やってよかった内視鏡！』です。でも検査や治療、それをする医師や看護師のことをよく知らないと不安に思われるかもしれません。そんな不安を解消できるようにざっくばらんな会を企画しました。どうぞ皆様、お気軽にお越しください。

## 電話にて事前予約ください

☎072-288-4711

参加費無料



# やっつけてよかった内視鏡！ 早期発見！胃がん・大腸がん

私たち内視鏡医は、なんども「この人、内視鏡してラッキーだったよね」という会話をすることがあります。偶然うけられた内視鏡検査でほんとに初期の癌がみつかり、その時にちゃんと取っつけてしまったので、追加の治療や入院もなく、術後の抗がん剤や放射線治療もなく、完治する人たちがたくさんいるのです。その逆に、何度も検査をすすめたのに検査をうけていただけで、いろいろな症状が強くなつてからやっとなつていただき、大きな手術や長く続く抗がん剤治療をせざるを得ない方もおられます。このような方も、その数年前、検査さえちゃんと受けていただけでいたら、「やっつけてよかったね」とお伝えして帰ってもらえたタイミングが絶対にあつたのに……と思うとやるせない気持ちになることがあります。



2020年厚生労働省の統計によると、日本人の死因第1位は前年度と同様悪性新生物(いわゆる癌)で死亡総数に占める割合では27.6%、38万人弱となつています。その癌の内訳は食道胃で約5万2千人。大腸で5万人。実に1/4が消化管の癌になり毎年約10万人の方々が、消化管の癌でなくなつていきます。しかし、ほとんどの消化管の癌は突然でくるのではなく、小さなポリープや胃炎を長年放置することで徐々に癌化していきます。そのため、適切な時期にちゃんと検査をうけて、その芽をつんであげれば、それを阻止することができるのです。まさに「やっつけてよかった内視鏡！」です。でもどんな検査や治療をするのか、どんな先生や看護師さん達なのかを知らないと思われれるかもしれません。

今回はそんな不安をすこしでも解消し、こんなことをするんだ、こんな感じなんだ、そしてこんなメリットがあるんだということを知っていただきたいと思つて、この会を企画しました。ざつとばらんな会にしたいと思つています。ぜひふるつてご参加ください。

## 内視鏡のおはなし会

- とき** 令和4年 **7月2日(土)**  
13:00~13:50  
30分程度のお話しその後**質疑応答**になります。
- ところ** 泉ヶ丘皮膚科・内視鏡クリニック内
- 司会** 岸田 大 (皮膚科専門医・内科認定医)
- おはなし** 若原 佑平 (内視鏡専門医師)

電話にて事前予約ください  
**TEL 072-288-4711**  
参加費無料

泉ヶ丘駅前 ジョイパーク2F  
**泉ヶ丘内視鏡クリニック**  
麻酔を使った苦痛の少ない内視鏡